

令和 8 年 7 月 2 9 日
記者発表・配布資料
海津市総務課秘書広報室

報道各社 御中

被爆体験伝承者講話の開催について

終戦から今年で81年を迎えます。年月を経て戦争を体験された方々が少なくなっている中、戦争の記憶を次の世代へ語り継ぐため、下記のとおり「被爆体験伝承者講話」を開催しますので、お知らせします。

記

日時：8月1日（土） 午後2時から

場所：海津市OCT文化センター 大ホール

目的：戦争の悲惨さを風化させることなく、平和の尊さを次の世代に伝えていくために、市民を対象とした平和祈念事業として開催するもの。

内容：【被爆体験伝承者講話】

戦争体験者や被爆者の高齢化が進む中、戦争の恐ろしさや平和の尊さを次世代へ語り継ぐため、広島市から被爆体験伝承者の村上俊文氏をお招きし、戦時下の暮らしや原爆被害の実相、平和への思いなどを講話いただきます。

【ヒロシマ・ナガサキ「原爆と人間」写真パネル展】

1階 ロビーに展示

参加者：約300人（予定）

問い合わせ	担当課	担当者	電話番号
	社会福祉課	浅野 貴康	0584-53-1139